

Meikei

[名経大通信]

Vol.24
2008年
4月15日

名古屋経済大学
www.nagoya-ku.ac.jp

卒業式

平成19年度卒業式は3月18日、市邨記念体育館で行われ、大学院生67名に学位記、大学生341名、短期大学生202名に卒業証書が授与されました。

卒業にあたり、2人目の博士号を取得した法学研究科企業法学専攻の中村光宏さん、学業が特に優秀であった学生5名にそれぞれ学長賞が贈られました。

末岡学長は「若い人材を求められているとき、時機を得た社会への船出です。本学は短期大学を含め4万



5千名を超える先輩が第一線で活躍しています。名古屋経済大学で学んできたことを生かして、わが大学に輝きを与えてください。そのことが

学長賞受賞の皆さん

- なかむら みさお 中村光宏さん(大学院法学研究科)
- けんほう 阮芳さん(経済学部)
- ごきょう 呉強さん(経営学部)
- たけいひでまさ 武井秀真さん(法学部)
- すずき あき 鈴木亜季さん(短大部キャリアデザイン学科)
- いとうしのぶ 伊藤忍さん(短大部保育科)

後輩たちにかげがえのない糧と勇気を与えることになると思います」と告辞を述べました。

入学式



平成20年度入学式は4月1日、市邨記念体育館で行われ、大学院生92名、大学生582名(編入生を含む)、短期大学生170名の新生を迎えました。留学生の入学は52名でした。

市邨中学・高校吹奏楽部による記念演奏の後、「名古屋経済大学歌」斉唱で開会。末岡学長は「皆さんを迎え、将来の本学の発展のため心

強く思います。自分の可能性を広げ、若さを謳歌し、進むべき道をめざしてください」と告辞を述べました。

また、入学生を代表し、人間生活学部管理栄養学科、竹島麻希さんが「それぞれの夢の実現をめざし、充実した学生生活を送ることを誓います」と宣誓の言葉を述べました。

私たちの大学が評価を受ける年です

本学の大学及び大学院は、平成20年度に(財)日本高等教育評価機構の認証評価を受けることとなりました。これは大学等の高等教育機関は、法により7年以内に1度、認証評価機関の実施する評価を受けることが義務付けられているからです。

始まり、教育研究組織、教育課程、学生、教員、職員、管理運営、財務、教育研究環境、社会連携、社会的責務にわたる11の基準項目について、本学が提示する現状への自己評価と改善向上方策を含む将来計画に関し、実地調査も含めて行われます。

査の受入れに向けて、現在大学改革室を中心に全学を挙げた取組みを進めております。評価結果は今年度末に明らかとなり、文部科学大臣への報告と社会への公表が行われます。(大学改革室)

本学では、報告書の提出と実地調

『教育保育学科』に名称変更

Before → After
平成20年度より、人間生活科学部の『幼児保育学科』は『教育保育学科』へ名称を変更します。これまでの幼稚園教諭一種免許、保育士資格に加え、小学校教諭一種免許の取得ができるようになりました。

名古屋経済大学 短期大学部

第24号

平成20年4月15日発行
〒484-8504 愛知県大田区久保6-1-1

TEL.0568(67)0511 (代)

名駅エリアに進出

Special Feature

卒業生の就職体験

未来へのきつかけを与える、それが名経大

現代G.P

フォーラム開催

「もつたいたい」と「ぜいたく」
中部日本学生スキー選手権大会で
2冠
学生顕彰制度
Meikei Award
第2回表彰式

短期大学部キャリアデザイン学科



写真:学内合同企業展



■名駅サテライトキャンパス所在地
名古屋市中村区名駅4丁目25-13



社会に開かれた交流の場に



大学院法学研究科長
わかばやし のりこ
若原 紀代子

社会人・職業人の学びの「場」として

本学大学院は、現在、法学研究科法学専攻修士課程・企業法学専攻博士後期課程、会計学研究科会計学専攻博士前期課程・後期課程、人間生活科学研究科幼児保育学専攻・栄養管理学専攻修士課程を開設し、高度専門職業人の養成を目的の主眼に置いています。

大学院は開設以来、利便性の高い名古屋・栄にサテライトキャンパスを設置し、昼夜開講制を導入して、社会人・職業人へ学修の機会と「場」を提供してきました。法学研究科・会計学研究科への入学者の6～7割は、社会人・職業人であり、職務上必要な最新の知識の修得や税理士・司法書士等の資格取得を目指す人が多く、意欲をもって刺激し合う人間的な交流が活発です。その「場」が名古屋駅前に移転すれば、一層多くの社会人・職業人の知的需要に応えられます。

創造的な高度専門職業人・研究者の養成

法学研究科と会計学研究科の間には単位互換制度があり、現代企業の分析・検証という共通の視点と学術研究上の密接な連携という視点から「複合大学院」としての役割を果たしています。法学研究科では、職業資格に関連した科目を多数開講し、会計学研究科では昨年度から税理士・公認会計士を対象に公開の「会計参与特別講座」を開いています。これまでに会計士・税理士の資格取得者は100人を超え、法律専門職に加え、博士（法学）の学位取得者も2人誕生し、その先端的で創造的な研究成果は各方面から注目されています（9ページに関連記事）。

利便性を活かして開かれた大学院に

犬山キャンパスにある人間生活科学研究科は、開設後1年が経過しました。幼児保育学専攻では、利便性の高い名古屋駅前キャンパスでの発達臨床相談室の開設や保育士などの専門職を対象とした研修会の開催を検討しています。いずれの研究科も「社会に開かれた大学院」として、今後も一層充実し、レベルの高い教育研究内容を展開するとともに、「知」の創造・発信機能の推進をめざしています。

新たな学習者の発掘をめざす



短期大学部
キャリアデザイン学科長
たけだ やすお
武田 康雄

人生設計に必要な知識と技能を修得

キャリアデザイン学科は開設4年目を迎えます。当初市民権を得ていなかったキャリアデザインという言葉は、現在ひんぱんに使われ、本学科の存在も広く知られるようになってきました。本学科は、学生が自らの人生（キャリア）を自ら設計（デザイン）するために必要な知識と技能を修得するところです。したがって、カリキュラムは、学生が自らの職業観を形成しながら、多様な進路に共通する知識や技能を修得できるように組まれています。

社会人基礎力育成のために

本学科が養成する人材に社会から最も強く要求されている能力の1つは、社会人としての基礎力です。速いテンポで変化し続ける社会状況に対応することは、本学科の宿命であり使命でもあります。この使命を果たすべく、社会人基礎力の育成とその効果的な方法の開発に取り組んできました。昨年度からはYES-プログラム（厚生労働省所管の若年者就職基礎能力支援事業）に準拠したカリキュラムへ改編し、基礎力強化に向けたより具体的で効果的な教育方法として「各種メディアを活用した社会人基礎力の育成」プログラムを策定、実施しています。このプログラムは文部科学省より「現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代GP）」に選定されました（5ページに関連記事）。

新しい環境でさらなる発展を

平成21年度から、名古屋駅前という中部地区最大の商業区域の真ん中に新しいキャンパスができます。これは千載一遇のチャンスです。これを機に、新しい環境に合った、社会人基礎力の育成プログラムを練り上げ、新しい要素を取り入れた教育活動を展開し、教育体制の一層の発展を図りたいと思います。また、より広がる通学圏を想定して、生涯学習を促進する点でも、時間的により自由なスクーリングを可能にする点でも、新たな学習者を発掘していきたいと思います。こうした新たなニーズの可能性を生かすことにより、学科だけでなく大学全体の一層の発展を期待します。



大学院・短大キャリアデザイン学科移転

今秋、名駅エリアに進出

名古屋経済大学は、本年秋に名古屋駅前にサテライトキャンパスを開設し、大学院（法学研究科・会計学研究科）は本年10月より、また、短期大学部キャリアデザイン学科は21年4月より新サテライトにおいて授業を行う予定です。



新たな知の集積拠点に

学長
すえおか ひろあき
末岡 熙章

名古屋経済大学は、平成20年10月名古屋駅前にサテライトキャンパスを移転いたします。平成12年、栄・サテライトキャンパスは、大学院を中心に久屋大通に開設以来、8年が経過し、多くの方々から存在が注目され、名経大の「知の集積拠点」としてその名が定着しておりました。しかし、近年大学への社会的ニーズは多様になっています。この度の移転は、施設の拡張と充実を図り、名古屋経済大学の持つ知的資産の活用によって、大学院を主体に継続的な活動を充実させ、社会貢献をはじめ社会的ニーズに応えていき

いと考えています。

また同時に、短期大学基準協会から地域総合学科として適格認定を受けている本学短期大学部キャリアデザイン学科の授業を行い、多様な学習機会を提供するコミュニティ・カレッジとしての教育を展開していくことになりました。

新サテライトキャンパス開設によって、更に至便さが増し、社会人の方々にも勤務を終えてから、学習・研究の場として大いに活用していただけるものと考えています。

Number 01 卒業生の就職体験

- ① 入学の時から進路を決めていましたか？
- ② 就職先
- ③ 決め手となったのは
- ④ 就職の武器は何ですか
- ⑤ ついでに一言

平成20年3月卒業生



経済学部卒 大石 豊さん

- ① インテリアの仕事に携わりたいと考えていました。
- ② フランスベッド(株)
- ③ インテリア・介護福祉の両面を兼ねた企業であったため。
- ④ 素直な気持ちをどれだけ相手に伝えることができるかだと思います。
- ⑤ 今まで親に色々な面で迷惑をかけてきたので、社会人になり親孝行をしていきたいと思っています。



法学部卒 中村 昌祐さん

- ① 入学時から公務員になりたいと思っていました。
- ② 愛知県警察本部
- ③ 昔から警察官に憧れていたというのもあったのですが、大学2年の時に車上荒らしの被害にあった事があり、その時に対応してくれた警察官がとても親切な方で、その方を見て自分も同じ職に就きたいと思い採用試験を受けることを決意しました。
- ④ 「やる気」これがなければ何も始まらないと思います。
- ⑤ 就活では自分で何もかもやらなければならないので、自分に厳しくしていかないといい結果はついてこないと思います。就活をすればいろいろな大変な事があると思いますが頑張る分だけそれに見合った結果がちゃんとついてくると思うのでくじけずに頑張ってください。



経営学部卒 金子 章さん

- ① 教員を目指していました。
- ② 豊橋信用金庫
- ③ 最後まで教職は諦めていませんでしたが、教職と就職活動を両立し、教職では縁がなかったので、信用金庫を選びました。地元密着であり、自分がこれから色々な面で成長していける環境が整っていたのが決め手です。
- ④ 武器は根性と愛嬌で。
- ⑤ 「目配り・気配り・心配り」をモットーに、色々な人に尊敬される人間になれるように努力していきたいです。



短期大学部卒 江崎 文香さん

- ① 小学校の時から幼稚園教諭になりたいと思っていました。
- ② ひかり第一幼稚園
- ③ 自宅から近いこと。そして、保育方針が自分の考える保育と同じだったので。
- ④ この園で働きたいと思う気持ちだと思います。
- ⑤ ピアノは絶対大切です。弾けなくても1年生のうちからこつこつ練習することが大切です。あと子供が好きという気持ちを大切に!!



短期大学部卒 辻 梨沙さん

- ① 企業説明会に参加して、金融関係に就職したいと考え始めました。
- ② 三菱UFJ証券(株)
- ③ 人事部の方の人柄の良さに惹かれ、この会社に入社したいと思いました。
- ④ 面接試験でどれだけ自分をアピールできるか。
- ⑤ 秋になって周りが内定をもらい焦ったりしたけれど、妥協せず最後まであきらめずに頑張ってきたなと思います。

Number 02 学生生活は自分磨きの好機

平成19年度もガイダンス、就職活動出陣式、採用担当者との交流会、学内合同企業展など様々な支援行事を行いました。お蔭様で内定率は向上し大学77.3%、短大87.8%と前年同時期との比較で大学+7.6%、短大+1.5%向上しました(3月1日現在)。内定者の中にはトヨタ自動車、日立製作所などの大手企業の内定を勝ち取った学生もいました。

平成20年度は内定率向上に満足することなく、各支援行事内容の充実を図りたいと思います。また新4年次生もすでに動いており、毎日のよ

うにキャリアセンターに来て履歴書指導・面接指導を受けています。就職相談のみならず専門学校、大学院など就職以外の進路に関する相談も増えてきています。このような相談にも対応できるようキャリアセンターとして情報面の充実、カウンセリングスキルの向上も図っていきたく思います。資格取得支援講座では学生に対するアンケートに基づき、20年度は社会保険労務士、旅行業務取扱管理者などを新たに開講します。申し込みをお待ちしています。

最後に、就職活動とは“人材として

の自分を売り込む活動”です。それには人材としての自分の商品価値、売り込み方、売り込む熱意が重要です。学生時代に授業、部活動、アルバイトなどあらゆる場で自分を人材として磨き、良き本を読み、良き音楽を聴き文化に触れて下さい。美術館・博物館にも足を運んで下さい。学生証を提示すれば「ポストン美術館」は無料で入館できます。また売り込み方のテクニックはキャリアセンターに聞いてください。そうして就職戦線に勝ち抜きましょう。

キャリアセンター長
村田 一美

Number 03 管理栄養士の国家試験受験を支援する

管理栄養学科では、1期生が初めての4年生となり、いよいよ管理栄養士国家試験合格という大きな目標にチャレンジします。ご存知のとおり、管理栄養士になるには、大学を卒業して、国家試験に合格しなければなりません。管理栄養士は、傷病者の療養に必要な栄養の指導など、高度の専門的知識及び技術をもち、医療の一環をこなす資格に改正されました。

国家試験は、大学の卒業に必要な科目の単位を修得しただけでは合格は難しく、誰でも総合的かつ実

践的な試験対策をしなければなりません。本学では、昨年、国家試験対策準備委員会が設けられ、今の4年生をグループに分け、管理栄養士の資格を持つ教員が付いて学生の支援を行い、さらに専門業者による対策講座を毎週開いて実力の向上を図っています。この対策講座は大学の負担で開講され、しかも、講師が学内で講義を行い、学生は、非常に大きな恩恵を受けます。

管理栄養学科では、新たに国試対策室を設け、上記の対策講座と並

行して、学科の全教員が、特別講義や独自資料作成、模擬試験問題作成などを通して支援を進め、さらに卒業研究のゼミ担当者が、細かに学生の指導に当たる態勢をとっています。また、Web上に、ランダムに出題される試験問題と資料をアップロードして、学生が常時国家試験問題の解答練習ができるようにしています。こうしたさまざまな対策が実って良い結果につながることを期待しています。

人間生活科学部管理栄養学科教授
山下 和雄

Number 04 学内企業展に76社、学生のべ700名参加

恒例の「学内合同企業展」が2月22日、市邨記念体育館で開催されました。今年度は民間企業に加え、官公庁から初めての参加があり、計76社(団体)が来学されました。約250名の学生が参加し延べ人数で700名の学生が企業との面談に臨みました。学生は真剣に担当者の説明を聞き入っ

ていました。また、会場内ではキャリアセンター職員に就職活動について質問するなど積極的な姿勢が見受けられました。この企業展で得た情報を十分に活用し、「夢」の実現に向け、さらなる「行動」を起こしてください。



短期大学部 キャリアデザイン学科

大学の授業に慣れよう — 入学前講座 —

2月29日(金)から3月8日(土)まで、名古屋市瑞穂区高田町の名古屋経済大学高蔵高等学校を会場にして、新入生(希望者)を対象に「入学前講座」を開きました。この講座は入学する前の高校生に、基礎学力の復習や資格の取得を応援しようというものです。所定の規定を満たせば、2単位が与えられます。「数学基礎講座」「英語基礎

力講座」など4つの講座が開講され、34名が受講しました。講師陣には慣れている90分授業も、高校生にとってみれば、本格的な大学の授業は初めて。また、大学特有の用語にも慣れない様子で、最初は「単位が2単位与えられる」と言われても、何のことかわからずにいたほどでした。しかしそれにもいつしか慣れ、



最終日の3月8日には、受講生は笑顔で修了証を手にしていました。

社会人の力をつけよう — 現代GPフォーラム —

去る3月1日、名鉄ニューグランドホテルにおいて、短期大学部キャリアデザイン学科主催による『現代GPフォーラム』が開催されました。

すでに報告されているように、同学科の教育プロジェクト「各種メディアを活用した社会人基礎力の育成」が平成19年度文部科学省の「現代的教育ニーズ取り組み支援プログラム(現代GP)」に選定されました。フォーラムはこの栄えある現代GP選定を記念し、半年にわたる教育プロジェクトの進捗状況と成果を報告し、合わせて学科の教育理念と活動をさらに広く、正しく社会に広報するために開催されました。

フォーラムでは、同事業に

ついての中間報告の後、メインイベントとして松永真理氏による「なぜ仕事するの?」と題した講演が行われました。松永氏はNTTドコモの「iモード」開発の責任者として世に知られ、また2000年に米フォーチュン誌で「モースト・パワフル・ウーマン・イン・ビジネス」にも選ばれた方です。

松永氏は、優れた指導者との出会いと自分の能力を発揮できる仕事とによって、当時まだ大きかった女性に課せられたハンディを乗り越え、現在のような自分に成長してきたこと、そして、自分が携わった仕事を通して社会の大きな変革に直接立ち会ってきた充実感について終始熱く語られました。

講演後の質疑応答では、会場の学生からの具体的な進路決定に関する質問に丁寧に答えていただき、学生を元気づけていただきました。

現代GPの19年度実績については、本学ホームページ中の「現代GP」のページに掲載しています。ご覧いただければ幸いです。

<http://www.nagoya-ku.ac.jp/kyaria2/gp-index.html>



講演する松永氏

小牧市とも「産学官連携協定」 末岡学長、市長らと調印

大学を貴重な地域資源と位置づける自治体との連携を進めている本学は、犬山市に次いで、新たに小牧市・小牧商工会議所と「産学官連携協定」を結びました。

1月21日、同市役所で締結式を行い、中野直輝市長、

社本宮明会頭、末岡学長がそろって協定に調印しました。三者が一体となり、町づくり推進、地域産業振興、国際化推進などを展開しようと申し合わせています。同市では近隣の他の大学との連携も図っています。



あいさつをする末岡学長

地域の子どもに手をさしのべる 発達臨床センター

本学の「発達臨床センター」は平成17年4月の人間生活科学部幼児保育学科の設置にあわせて構想され、18年度から本格的に活動を開始、今日に至っています。大学は従来の教育・研究にとどまらず、大学のマンパワーを積極的に活用して、地域貢献していくことが求められるようになってきています。

発達臨床センターは、地域の子どもへの発達支援と本学の教員・学生の発達臨床活動を事業の両輪とするものです。発達の障害や混乱のある子どもへの定期的な外来指導、子

育ての悩みや問題についてのカウンセリング、子どもの教育・保育担当者へのコンサルテーション、各種講演会や講習会の実施、発達臨床に関する基礎的研究などを通して、教員と学生が教育・研究を行っていくというのが具体的な事業イメージとなります。

18年度以降次第に相談ケース数は増加してきており、臨床系教員の厳密なスーパービジョンのもと、子どもの円満な発達を願って積極的に取り組んでいるところです。また、18年度からは、本センターが主催して「名経大事例検討会」も



面談中の伊藤健次教授

開始されています。本学栄サテライトキャンパスを会場として、特別支援学級担当教師、保育士、施設職員などが毎月1回集まって、指導困難事例について検討を行っています。栄サテライトは交通のアクセスにも恵まれ、名古屋市やその周辺部の参加者には大変好評です。

人間生活科学部教育保育学科教授
星野 政明

発達臨床センターへのご相談は、
電話：(0568)68-3173
受付時間：月～金曜日 午前9:30～11:30 および 午後1:30～3:30

スタッフが、初回面接を行い、必要な場合は指導・アドバイスを開始します。

「もったいない」と「ぜいたく」

経済学部教授 堀田 誠三



『もったいないばあさん』という絵本が人気と聞いて、本屋にしてみました。なるほど、何冊も重ねてすべてあります。絵本の帯には「MOTTAINAIキャンペーン事務局推薦図書」とあって、キャンペーンの目的は「もったいない」という日本語を世界に向けて発信して国際語にしようというものだそうです。

こういう発想には同感で、ぼくたちが今日どっぷりつかっている使い捨て文化を見直すために大切だと思います。そうは思いますが、昨今のぼくはこれまで曲がりなりにも守ろうとしてきた「ご飯を残してはいけません」という教えから宗旨変えました。健康のためにも、「無理して食べるのはやめよう」という考えを採用したのです。余分に用意しないよう調節すれば別に問題ないのですが、それはけっこう難しい。どこの家庭にも、残り物でヤリクリする生活の知恵があることでしょう。

しかし「もったいない」一本槍では、どこか物足りないから、やっかいですね。ぼくは子供のころご飯はなし、

おかずだけお腹一杯食べてみたいという強い願いをいただいていた。時がうつって学生時代には、大学の食堂でいつもの100円の定食ではなく、120円の定食を食べるときは「よし、今日はぜいたくするぞ」と意気込んだものです。もったいない精神を発揮して無駄使いをひかえ、財布に多少のゆとりをもたせて、たまにささやかな散財をしようというわけです。やはり食卓にも生活にも彩りがないと明日への活力がわいてきません。

「もったいない」と「ぜいたく」は、対立しているけれど、毎日の暮らしのなかでは補い合っ一組のものとなっています。「ぜいたく」の「ぜい」は、「ぜい肉」の「ぜい」と同じで、余分という意味です。肉体の負担となると困りますが、多少のぜい肉は体のなかの食糧備蓄として有用で、耐久力の源と考えるのは、どんなものでしょうか。「ぜいたく」は今日では死語となった感があります。それにめげず、この言葉も「もったいない」とならんで復権して欲しいものです。

Student TOPICS 中部日本学生スキー選手権で、中村さん2冠

Sports

1月5日～7日に行われた中部日本学生スキー選手権大会(長野県白馬村岩岳スキー場)において、本学短期大学部キャリアデザイン学科2年の中村ひかるさんが、2種目(スパー大回転、回転)で優勝しました。

私がスキーを競技として始めたのは小学校1年生の時です。初めてスキー板をはいた時の記憶はなく、雪国のスキー家族に生まれたことで自然にスキーをしていました。競技を続けるのが大変な時期もありました。

腰にケガを負ってしまい、自分が思うようにトレーニングが進められなくなり、本当に続けることが辛いと

感じた時期もありました。それでもやはり私はスキーが好きで、応援してくれる家族があるのでやめる事はできませんでした。

短大に入り、なかなか時間をつくることもできなくなり、トレーニング量は高校時の半分以下に減りましたが、中部インカレで3冠を達成するという目標をもっていました。時間があれば走ったり、筋力トレーニングをしたりし、冬休みに入ったら出身地に戻り、父のもとで雪上トレーニングをしました。

今年の中部インカレでは3冠を達成する事はできず2冠に終わってしまいました。しかし、また来年に向けての目標ができました。2年間し

かない短い短大生活ですが、3冠に向けて残り1年を頑張っていきたいと思います。



キャリアデザイン学科2年 中村ひかるさん

演劇部



犬山市の南部公民館で

Student TOPICS まちへ飛び出し、定期公演無事に終えました

Culture

人間生活学部管理栄養学科 4年 道端 珠恵

名経大の学生劇団は記録によると、平成4年に劇団名「お子様団地」で発足しました。平成12年、当時の部長の室崎先輩が「ラムネとビー玉(R&B)」という名に変えました。私は改名から数えて7代目の部長です。初めての女性部長で、演劇未経験でもあり、OB・OGの方々からも助けてもらっています。

現在、男性4人、女性5人、計9人の少数精鋭で頑張っています。毎週月曜日と金曜日の午後5時から7時に集まり活動を行っています。

年間活動としては、5月に新入部員との交流を兼ね、とくに未経験者に活動内容を知ってもらうための部内公演を行い、7月にはオープンキャンパス公演で高校生にアピールしています。10月の大学祭での公演後、これらの集大成として、春休みを利用した「弥生公演」を犬山市の南部公民館で開催します。多くの人

に演劇の魅力に触れてもらうため、毎年欠かさない定期公演となっています。熱のこもった練習を聞きつけ、愛知県のほか岐阜や富山からも先輩が駆けつけ、色々アドバイスしてくれました。

なかには、なんと北海道から来てくださる先輩もいて、感謝の念に耐えられません。このため、年代、年次の隔たりもなく、和気藹々と活動を続け、有意義な時間を過ごしています。戸惑い、不安、焦りを感じることもありますが、日々精進を怠らないように努力を惜しみません。

3月5日、6日、犬山市南部公民館の定期公演では「世界が終わる日僕たちは…」(上演時間90分)を発表しました。演出は岩田味佳さん(経済学部4年)。出演は亀井美希さん(短

大部キャリアデザイン学科2年)ら4人。台本の修正・役割などに工夫を凝らしました。未来を明るいものにするために葛藤し、夢・希望・愛・平和を実感させられるストーリーです。

この1年もいろいろありましたが、無事に公演を終えることができました。今年度もまた定期的に公演を行っていくので、よろしければ見に来てください。



OBも交えて活発な議論と稽古



2人目の博士号取得 中村光宏さん

Study

3月18日の卒業式で、大学院法学研究科の中村光宏さん(68)＝三重県四日市市＝に博士号が授与されました。本学の博士号は、昨年に引き続き2人目となります。

中村さんは四日市市内で、生コンクリートや不動産などの会社を営んでいます。

60歳の時に「第2の人生を学問研究に打ち込もう」と考え、大学院修士課程に社会人入学。62歳の時には、博士後期課程に進学しました。事業の傍ら、自宅から名古屋市中区のサテライトキャンパスに通いました。

博士論文のテーマは「わが国における株式譲渡制限制度の研究」。家族や友人といった限られた出資者で運営されることが多い中小企業が、外部からの経営参加を拒む手段としての制度、株式譲渡制限を



考察しました。

中村さんは、専門書を探すため東京・神田の古書店街へ何度も足を運んだといいます。「博士号取得は夢のようだ。自分自身が長年、中小

企業経営に携わってきたので論文のテーマはぴったりだった。途中で挫折しそうになったこともあったが、教授や仲間の励ましが支えになった」と笑顔で語りました。



一緒に放送の楽しさを味わいませんか

経営学部2年
放送部部长 加藤 嘉之

放送部は、5月から7月までは学内で、10月から3月までは学外の愛知北FM(84.2MHz)から放送しています。

学内放送では、部員が自分の趣味や、好きなアーティストなど各自で内容を決めて話すことができます。私達は、みなさんの食事のひと時が楽しくなるような放送を心がけています。放送時間は昼食の時間ですので是非聞いてみてください。

愛知北FMの放送では、グループを作りグループごとに内容を決めます。幅広い世代の人が聞いているので、学内放送よりも細かな打ち合わせをして収録していきます。私は「メ

イケイキイキ体づくり」という番組のDJを担当し、健康について管理栄養学科の先生と一緒に放送しました。学内放送とは違った雰囲気と緊張感を味わうことができました。

私は、放送部に入って1年になります。大学に入って新しいことに挑戦してみようと思っていました。いつもラジオを聞いていたので、自分もDJとして話してみたいと思い、放送部に入部しました。話すことは、どちらかといえば苦手でした。初めは、放送中に会話が止まってしまうのではないだろうか、つまらないことを話してないだろうかなどと心配していましたが、回数を重ねるうちに少しは上手くな

放送部

Broadcasting



ったと思います。

放送部は、部員が少ないので、全員がDJとして話すことができ、部員の主張もどんどん取り入れていきます。放送部は、毎週木曜日の午後3時から2号館2階の放送実習室で活動していますので、話すことが好きな人はもちろん、苦手な人も、放送に興味がある人、まだ入る部活が決まっていない人も、ぜひ一度足を運んでください。



学生顕彰制度 Meikei Award 第2回表彰式



Award

猪飼愛さんの作品
今後はこれがシンボルマークとなります

学術研究センター主催の学生顕彰制度 Meikei Award 第2回表彰式が、学内本館講堂にて3月8日に催されました。表彰された方は次のとおりです。また、今回の応募作品の中から、ついに学生顕彰制度MeikeiAwardのシンボルマークが決まりました!



シンボルマーク部門

- ◎シンボルマーク賞……………猪飼 愛(短大部・キャリアデザイン学科2年)
- ◎佳作……………高橋 沙希(大学・人間生活科学部管理栄養学科3年)
- ◎応募賞……………木村 早貴子(短大部・キャリアデザイン学科2年)
- 八木 望(短大部・キャリアデザイン学科2年)
- 山田 麻希代(短大部・キャリアデザイン学科2年)

研究論文部門

- ◎努力賞……………早川ゼミ(代表 柴田英美)(大学・人間生活科学部管理栄養学科3年)

個人功績部門

- ◎優秀賞……………福島 崇弘(法学特別研究室研究生)
- ◎努力賞……………柳沢 宏紀(大学・法学部3年)

文化・芸術活動部門

- ◎最優秀賞……………「チーム名古屋経済大学」(代表 綿貫虹子)
- ◎努力賞……………山口 道子(短大部・キャリアデザイン学科2年)

サークル活動

- ◎奨励賞……………演劇部 劇団 ラムネとビー玉(代表 道端珠恵)(大学・人間生活科学部管理栄養学科3年)
- ◎地域貢献賞……………バントワリング部(代表 池畑麻衣)(大学・経営学部4年)
- ◎最優秀賞……………中村 ひかる(短大部・キャリアデザイン学科1年)
- ◎優秀賞……………望月 里紗(大学・人間生活科学部管理栄養学科1年)

その他の部門

- ◎奨励賞……………中島 直也(大学・法学部2年)
- ◎奨励賞……………展 欣(大学院・会計学研究所博士前期課程1年)
- ◎努力賞……………渡邊 秀幸(大学・法学部4年)

※学年は受賞当時

詳しくはコチラ

URL:
<http://www.nagoya-ku.ac.jp/center/kensyo/index.html>

奨励賞

ボクシングと私

法学部法学科3年 中島 直也

私がボクシングのプロテストに合格したのは平成18年11月、19歳のときでした。小さなきっかけは、中学生のとき接骨院で読んだ人気漫画で、誰のせいにもできないボクシングに興味をひかれました。ジムを探していたとき、20歳のプロボクサーが試合中に右手を骨折したにもかかわらず、世界タイトルを奪取したというテレビ番組を観ました。そのボクサーの「会長の言うとおりでできるなら、もう世界チャンピオンになって

いる」という言葉。幸い、縁あってそのボクサーの所属ジムに入れました。ジム通いに便利な高校に入り、ボクシング中心の生活になりました。テストに向けては1ヶ月半で15キロの減量。10時間、体を動かし、サラダとゼリーの300キロカロリーだけでなく水分摂取も制限。テストは体重測定・筆記試験・スパーリング2ラウンドですが、なんと相手は元プロボクサー。プレッシャーはありましたが、開始

1分でKO勝ちしました。他のジムの会長が握手してくださって、本当に嬉しかったです。残念ながら今は試合も練習もしていません。ただ、ボクシングを通して、自分でもやればできるということ、そして人々の思いや痛みが分かり、相手のために我慢もできるようになりました。就職に向けて必要な勉強は何か、今はそれを検討しているところです。